

## 産業廃棄物処理計画書

平成 30 年 7 月 2 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県南魚沼市六日町180番地1

氏名 南魚沼市長 林 茂男

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-774-2740

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	大和クリーンセンター
事業場の所在地	南魚沼市浦佐3659番地2
計画期間	平成 30 年 4 月 1 日 から 平成 31 年 3 月 31 日 まで

## 当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	下水道処理施設
② 事業の規模	計画処理人口 12,900人
③ 従業員数	委託業者 6人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	・ 汚泥 大和クリーンセンターで中間処理(脱水) → 処理業者へ委託

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

統括責任者		南魚沼市長 林 茂男	
廃棄物担当		担当組織名: 企業部下水道課下水道工務係 担当責任者: 下水道課長 柴田 和博 担当係人数: 6人	
役割	下水道課	○廃棄物の処理に関する検討、汚泥の発生抑制、再利用、処分方法等を検討する。 ○廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認 ○廃棄物処理計画の作成 ○廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ○産業廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握 ○処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理 ○委託契約の締結 ○産業廃棄物管理票の交付・管理 ○監督官庁への各種報告 ○委託業者に対する指導 ○その他関係する事項	
廃棄物管理組織		南魚沼市長 林 茂男	企業部下水道課 下水道工務係

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度 ( 29 年度 ) 実績】										
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥								
	排出量	12,029.30 t								
産業廃棄物の種類										
排出量										
(これまでに実施した取組)										
適切な運転管理を徹底										
【目標】										
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥								
	排出量	13,232.23 t								
産業廃棄物の種類										
排出量										
(今後実施する予定の計画)										
適切な運転管理を徹底 H30設備工事のため1割増し。										

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)									
	特に実施していない。									
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)									
	実施予定なし。									

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度 ( 29 年度 ) 実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥							
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0.00	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥							
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0.00	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度 ( 29 年度 ) 実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥							
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により 減量した産業廃棄物の量	11,188.37	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により 減量した産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
汚泥は脱水を実施。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥							
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により 減量する産業廃棄物の量	12,332.23	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により 減量する産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
汚泥は脱水を実施。									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度 ( 29 年度 ) 実績】									
① 現 状	産業廃棄物の種類	汚泥							
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00	t						
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									

【目標】									
② 計 画	産業廃棄物の種類	汚泥							
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00	t						
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度 ( 29 年度 ) 実績】									
① 現 状	産業廃棄物の種類	汚泥							
	全処理委託量	840.93	t						
	優良認定処理業者への処理委託量	840.93	t						
	再生利用業者への処理委託量		t						
	認定熱回収業者への処理委託料		t						
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t						
	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量		t						
	優良認定処理業者への処理委託量		t						
	再生利用業者への処理委託量		t						
認定熱回収業者への処理委託料		t							
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t							
(これまでに実施した取組)									
書面による契約を実施。									

① 計 画	【目標】											
	産業廃棄物の種類	汚泥										
	全処理委託量	900.00	t	t	t	t	t	t	t	t	t	
	優良認定処理業者 への処理委託量	900.00	t	t	t	t	t	t	t	t	t	
	再生利用業者 への処理委託量		t	t	t	t	t	t	t	t	t	
	認定熱回収業者 への処理委託料		t	t	t	t	t	t	t	t	t	
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量		t	t	t	t	t	t	t	t	t	
	産業廃棄物の種類											
	全処理委託量		t	t	t	t	t	t	t	t	t	
	優良認定処理業者 への処理委託量		t	t	t	t	t	t	t	t	t	
	再生利用業者 への処理委託量		t	t	t	t	t	t	t	t	t	
	認定熱回収業者 への処理委託料		t	t	t	t	t	t	t	t	t	
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量		t	t	t	t	t	t	t	t	t	
	(今後実施する予定の取組)											
	書面による契約を実施。 設備工事のため1割増。											
※事務処理欄												